

2021年度 第7回理事会議事録

2021年10月14日(木)19時30分、WEB上にて理事会を開催した。

定刻に、理事 伊藤伸が議長席につき、本会は有効に成立した旨を告げて議案の審議に入った。

理事総数	27名
本日の出席理事数	26名
監事総数	2名
本日の出席監事数	1名

■定足数 : 理事27名のため、14名で過半数以上

■出席役員 : 会長) 宇田英幸、副会長) 伊藤伸、茂木有希子 理事) 赤間公一、石川麻子、犬塚功一、大橋幸子、岡部拓大、押野修司、北村ミチル、小池祐士、神山真美、阪井之哉、鈴木香織、鈴木真弓、鈴木康子、高橋啓吾、高橋暢介、野村健太、原裕如、平田樹伸、逸見康子、丸達也、安永雅美、吉田朋子、渡部慶和
監事) 土屋美樹

■委任役員 : 田坂翔太

監事) 川俣実

■他出席 : 北部ブロック長) 後藤 昂 法人管理部) 駒崎かんな

敬称略

■議 題 :

I. 審議・検討事項【発議者: 敬称略】

第1号議案 2021年度 第6回理事会議事録について【法人管理部: 安永】(資料1)

議事録内容を確認し、満場一致で可決された。

第2号議案 広報誌「彩り」秋号の発行について【広報部: 伊藤】(資料2)

テーマを決めて発行していくこととした。広報誌の内容を確認し、満場一致で可決された。

第3号議案 埼玉県作業療法学会 開催日程およびテーマについて【埼玉OT学会: 神山】(資料3)

学会参加費

案として①新人作業療法士と学生は無料、会員は2000円(当日参加2500円)、非会員は4000円(当日参加5000円)、②すべて無料を考えている。

オンラインのみの開催では全参加者無料、ハイブリット型で開催する場合には参加費を徴収する。ただし免許取得から3年目以下の作業療法士に関しては参加費無料とし、申込時に免許取得年度と卒業校を記載いただくことが満場一致で可決された。

無料対象者が誤って参加費の入金をした場合、相談に応じて返金する。参加キャンセルに関しては返金しない。

当事者参加については、参加できる内容・プログラムを指定するよう検討する。

ランチョンセミナーの実施

ランチョンセミナーは開催しないことで満場一致で可決された。

講師選定と講師料

基調講演を齋藤祐樹氏に依頼したいと考えている。特別講演の候補者を選定中である。企業役員であるため両者Aランクで90分20000円とすることで満場一致で可決された。

第4号議案 北部ブロック主催 研修会開催について【北部ブロック: 後藤】(資料4)

2月4日に、オンラインで覗いてみよう他施設のサマリー形式という内容で研修会の開催を企画している。非会員の参加を促すために参加費を無料とすることが満場一致で可決された。

第5号議案 ケアマネとのコラボ研修の開催概要について【地域包括ケア：野村】（資料5）

埼玉県介護支援専門員協会と共催でグループワークを主軸とする研修を開催しようと考えている。研修内容を確認し、開催に関して満場一致で可決された。研修会案内に記載する項目と当事者参加のフォーマットについて今後検討していく。

第6号議案 訪問OT 専門研修での講師料金等について【訪問リハ：高橋】（資料6）

生活支援コーディネーターから学ぶ地域支援と題した研修会を12月19日に開催する。参加費会員非会員ともに無料で開催予定だったが、財務部長と確認し非会員の参加費を決定することとした。また講師4名のグループワークを含め140分の研修で講師謝礼はマニュアル通りとする。謝礼金額に関しては財務部と確認の上確定する。上記内容に関して満場一致で可決された。

第7号議案 （訪問リハビリテーション振興財団）に提出する「R3 都道府県アクションプラン」の記載内容について【訪問リハ：高橋】（資料7）

埼玉県理学療法士会・埼玉県言語聴覚士会と共同で作成し提出する予定。本理事会で内容を確認し、次週の三団体連絡会議で内容を最終確認し、三団体として提出する。

第8号議案 2021年度補正予算案に向けた事業見直しと検討【事務局：大橋】（資料8）

2021年度予算と決算概要を確認した。収入計約2400万、上半期支出642万円。未消化予算が1400万円程度になる。事務局としては、まず各部局で今年度事業の完全実施を進めていただき、さらに会員ニーズに即した事業を行っていき検討する必要があると考えている。

研修会のアウトソースの活用、ホームページの強化、臨床実習指導者講習会の世話人報酬の見直し、メディカルオンラインなどの文献検索データベース法人契約、会員証のデジタル化等の案が挙がっている。また、今後会員が希望する事業を聴取するしくみも必要と考える。

臨床実習指導者講習会の世話人報酬を変更することに関しては満場一致で可決された。

新事業案と補正予算は12月完成が目途となる。その他は継続審議とする。

第9号議案 代議員選挙公示および日程について【事務局：大橋】（資料9）

8月理事会で代議員選出規定を承認いただいた。決定に基づき選挙を実施する。

選挙公示は10月20日、立候補締め切り12月5日、投票日1月16日とすることを確認し、満場一致で可決された。

第10号議案 後援依頼について【総務部：丸】（資料10）

埼玉県理学療法学会、第21回人工呼吸器安全セミナーの後援に関し、内容を確認し満場一致で可決された。

第11号議案 ホームページリニューアルに関する相談【広報部：伊藤】

ホームページ更新に関して業者契約を進めている。月額支払い（6万程度）の契約としたい。月額支払いで契約を進めていくことが満場一致で可決された。

第12号議案 第3回研修会 非会員参加費およびウェビナー使用について【学術部：押野】

1月28日（金）19：00～21：00 第3回研修会「脳卒中片麻痺に対する上肢機能とADLの介入」を、講師山本伸一氏を迎えて開催する。2時間の研修会なので、非会員の参加費は3000円とする。講師が著明な方で参加者が多く見込まれるため、ウェビナーで開催することが満場一致で可決された。

第13号議案 地域活動情報収集フォームについて【地域包括ケア：野村・小池】

肖像権の使用に関する同意書をBANDにアップした。同意書の内容を一部修正し、満場一致で可決された。

II. 報告・確認事項

1. 各部署活動報告

1) 事務局長：大橋事務局長より以下の報告があった。

①9月28日：県発達障害総合支援センター担当者と今後の発達障害専門職研修会について意見交換会開催。宇田会長、田坂子ども支援委員長、佐々木同委員、大橋事務局長が出席した。

②10月11日：三役会議を開催した。上半期決算から繰越収支差額が大きくなる可能性が考えられるため、会員ニーズ拾い上げ方法とニーズに即した新事業検討の必要性が確認され、理事会での検討を依頼することとなった。また代議員選挙の日程・公示・書式が確認され、理事会審議に諮ることが決定した。その他、新規入会者促進・会員のキャリアアップ促進を目的とした事業案が伊藤副会長より提出され、検討していくこととなった。新人の入会事務職員の求人について検討された。

③10月12日：県障害福祉推進課担当者と高次脳機能障害医療福祉連携の研修会開催について打ち合わせ会議開催。宇田会長、渡部高次脳機能障害地域支援推進委員長、坂爪同委員、大橋事務局長が出席した。

2) 法人管理部：安永部長より報告事項なし。

3) 総務部：丸理事より以下の報告があった。

定期便は10月20日締め切り、11月1日を目安に発送予定となる。

4) 財務部：北村財務部長より以下の報告があった。

①上半期の会計報告がまとまった。Bandにあげてお知らせする予定。

②部局内で経費を立て替えた場合の立て替え払い報告書の記載を依頼していく予定。

5) 学術部・編集委員会：押野理事より以下の報告があった。

①第3回研修会の日程が決まった。

2022年1月28日金曜日 2021年度学術部主催第3回研修会「脳卒中片麻痺に対する上肢機能とADLの介入」19:00～21:00 講師：山本伸一氏。日曜開催予定だったが、アンケートで改善要望に従い日程時間帯を変更し、オンライン2時間ナイトセミナー形式で平日の開催とした。

②平日夜の2時間の研修会なので、非会員を3000円とする。

③講師が著名な方で参加者が多く見込まれるため、ウェビナーで開催する予定。

④第2回研修会（9月19日日曜日開催3コマ）：生涯教育ポイント（参加者、講師申請済）参加者142名（内分：受講者137、スタッフ4、講師1）、アンケート回収率87%、満足98%。改善要望は日程時間帯が11件とプログラム構成8件、大変好評だった。

⑤編集委員会：委員長1名、委員6名に委嘱状を発送した。

⑥学会支援委員会：委員長1名に委嘱状を発送した。

6) 学会支援委員会：小池理事より以下の報告があった。

第31回埼玉県作業療法学会ホームページがオープンし、第31回埼玉県作業療法学会演題募集を開始した。

7) 教育部：鈴木香織理事より以下の報告があった。

研修会終了後速やかに受講者名簿を shougaikyoku. saitama. ot@gmail.com まで提出してほしい。

8) 生涯教育委員会：神山理事より報告事項なし。

9) 養成教育委員会：岡部理事より以下の報告があった。

10月26日に臨床実習指導者講習会接続テスト（3回目）を実施した。本番は11月13日・11月14日に開催。

10) 職能開発事業部：鈴木真弓理事より報告事項なし。

11) 広報部：伊藤理事より以下の報告があった。

彩り秋号を発行する。公式Facebookの準備を進め、投稿、運用規定検討中。

県士会ロゴマークのデザインコンペ企画を検討中（副賞代金について補正予算で計上する）。

彩り冬号への投稿を募集中。また、部員も募集中。

12) 地域リハ推進部：平田理事より報告事項なし。

13) 地域包括ケア推進部：野村理事より以下の報告があった。

部の重点4課題に併せて副部長4名体制とした。

11月20日に協会主催の第2回地域支援事業への参画推進のための研修会（WEB）があり出席予定。

11月17日19時より轟 浩美氏「当事者の経験から考える地域包括ケア」ナイトセミナーを開催予定。

- 14) 認知症地域支援推進部：吉田理事より以下の報告があった。
9月28日認知症専門研修基礎コース後編が終了し、46名が受講された。
10月24日日曜日認知症専門研修応用コース開催予定。
- 15) 災害対策部：阪井理事より以下の報告があった。
災害マニュアル更新に向けて準備中。Advance修了者に向けて災害リハ通信を準備（年2回目標）。
災害リハ研修会PR動画を他の研修会の休憩時間等に入れられないか検討。
関東ブロック参加した。
12月4日災害リハビリ研修会Basicコース開催予定。
- 16) 制度対策部：石川理事より以下の報告があった。
研修会案内（2021年11月7日日曜日第15回障害保健福祉領域OTカンファレンスONLINE2021）と診療報酬改定に関する情報提供（医師からのタスク・シフト/シェアが可能な業務の具体例についてなど）実施。
- 17) 各ブロック
 - ・東部：小池理事より以下の報告があった
12月23日木曜日第14回今夜はリモートで語らNight！開催決定。
 - ・西部：逸見理事より報告事項なし
 - ・南部：犬塚理事より以下の報告があった。
11月16日にリスク管理研修会を開催予定。準備進めている。
 - ・北部：後藤ブロック長より以下の報告があった。
北部ブロック主催の研修会を検討している。
- 18) 訪問リハビリテーション振興委員会：高橋暢介理事より以下の報告があった。
 - ①【R3都道府県アクションプラン】理事会承認後、訪問リハビリテーション振興財団に提出。
 - ②2021年12月19日日曜日訪問OT専門研修会について理事会承認後、臨時定期便で参加者を募集。講師：県内の生活支援コーディネーター数名の予定。
- 19) 生活行為向上マネジメント推進委員会：高橋啓吾理事より以下の報告があった。
10月21日にMTDLP全国推進会議がオンラインで行われ、高橋啓吾理事が参加。
10月24日にMTDLP事例検討会を実施予定。
- 20) 子ども支援委員会：田坂理事欠席のため、メールで以下の報告があった。
令和4年2月の研修会開催に向けて準備中。埼玉県主催の発達障害支援に係る専門職合同研修に向けて準備中。
- 21) 福祉機器委員会：鈴木康子理事より報告事項なし。
- 22) 高次脳機能障害地域支援推進部：渡部理事より以下の報告があった。
アンケート調査報告書の送付は完了した。希望される理事は事務局にあるのでご活用ください。10月末までホームページ掲載許諾について受付中。11月以降、報告書・事業所一覧に掲載する予定。
- 23) 運転再開支援委員会：赤間理事より以下の報告があった。
9月25日に主催研修会「確認しておきたい運転に必要な能力 認知・予測・判断・操作・処理速度」を開催した。参加者49名。講師の藤田佳男氏からは、「スライドの半数を新たに追加し、ここ数年で最も難産なテーマでした」との事でしたが、その甲斐もあって、受講者アンケートでは「大変役に立った64%」「役に立った28%」「少し難しかった8%」と、良好な反応だった。
認知機能が運転に与える影響を分析する道筋を提示していただいたこと、今後の介入に大変役に立ちそうであるとの感想を多数いただいた。
- 24) こころとくらしの地域支援推進委員会：原理事より以下の報告があった。
10月2日に第二回こころOT室を行った。参加者は19名であった。こころOT室の目標は地域で困ったときに『こころ委員会』がある。と思ってもらふこと。参加者を増やしたいので養成校の精神科の教員にも参加していただきたい。
- 25) 第31回埼玉県作業療法学会：神山理事より以下の報告があった。
本日理事会で学会開催に関する審議（参加費・ランチョン・講師料）いただいた。
演題募集案内を定期便で発信した。
- 26) 埼玉県リハビリ専門職協会・コミュニティケアネットワーク川越：渡部理事より報告事項なし。

2. 会長・副会長より

1) 宇田会長

県の高次脳機能障害に関する事業（障害者福祉推進課・高次脳機能障害支援センター）に関与できることになった。高次脳機能障害地域支援推進委員会にはご苦勞をおかけするが、これまでの取組を広く認知してもらうためにも今回で終わりにせず県士会を有効利用してもらえよう働きかけていこうと思っている。

協会では組織率向上に関する士会へのヒアリングが始まった。伊藤副会長と練った埼玉の組織率向上計画を参考にしたいという他士会もあり、試してみる価値は高そうだ。

コロナ禍による予算の余剰分活用に関しては、文献検索システムを使えるようにするという案を出させてもらったが、理事からも広くアイデアを募りたいと思っている。

2) 伊藤副会長

ホームページリニューアルに向けて準備を継続している。学生会員制度の見直し（リニューアル）を検討する。

3) 茂木副会長

特になし

3. 監事より

特になし

Ⅲ. その他

次回理事会：2021年 11月11日（木） オンライン会議

以上をもって議案の全部を終了したので、議長は22時40分閉会を宣した。

2021年10月14日

一般社団法人埼玉県作業療法士会 理事会